						授	業方	 法	場所		教員				
No	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授 業 時 数	単位数	講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	企業等との連携	教員による授業実務経験のある	
1	基礎自動車工学	これから学ぶにあたり、基本的な自動車とは何か について理解する。整備士にかかわる工学的な基 本事項理解する。	2前	19		0			0		0				
2	エンジン系構造	原動機及びエンジン系電装品、動力伝達装置の 作動原理及び基本構造、名称等を理解習得す る。		59		0			0		0				
3	シャシ系構造	車体各部及び車体系電装品、動力伝達装置の 作動原理及び基本構造、名称等を理解習得す る。		59		0			0		0				
4	自動車総論	自動車に関する物理・数学、環境、内燃機関等 基礎概論を理解習得する	2通	27		0			0		0				
5	図面・材料	自動車を取り扱う上で必要な材料の種類、製法、特徴、用途及び図面に関する一般知識について理解習得する		19		0			0		0				
6	エンジン系整備	エンジン及びエンジン系電装品の点検整備、およ び電子制御燃料噴射装置の基礎を学ぶ	2後	36		0			0		0				
7	シャシ系整備	車体、動力伝達、変速装置、走行装置、懸架 装置、および灯火類などのシャシ系電気装置の 点検整備を学ぶ		36		0			0		0				
8	二輪車整備	二輪車特有の各種装置の点検整備、および調 整方法を学ぶ	2後	36		0			0		0				
9	電装系整備	四輪・二輪の各種電装装置の点検整備、および 調整方法を学ぶ	2俊	36		0			0		0				
10	自動車法規	法規道路運送車両法、道路運送車両の保安 基準を学ぶことを通じて、二級自動車整備士とし ての知識と技術を習得して正しい法規の運用能 力を身に付ける。	2後	7		0			0		0				
11	エンジン系応用構造	エンジン総論バランサ機構、可変バルブ開閉機構、ロータリエンジン、燃料装置、LPG、過給機など、エンジンの構造機能(応用編)及び、燃料油脂などについて理解習得する	3前	32		0			0		0				
12	シャシ系応用構造	シャシ性能総論、A T、油圧 P S、アライメント要素、クラッチ、トルクコンバータ、サスペンション性能、A B S , T C S 等の機能構造作動等について理解習得する		32		0			0		0				
13	電子制御装置	電子制御装置についての構造作動機能等について理解習得する	3前	7											
14	ジーゼル自動車	ジーゼル自動車全般についての構造作動機能・ 故障診断と整備を習得する	3後	23		0			0		0				
15	総合自動車工学	国家二級試験に合格するために、自動車工学の 復習を行い、理解度を深める	3後	28		0			0		0				
16	自動車総論	走行性能、プラネタリギヤ、エンジン性能、熱効率と仕事率、電気効率、オシロスコープ波形、軸重計算、制動性能 等		27		0			0		0				

			配			授	業方	法	場	所	教員			
No	授業科目名	授業科目概要		授業	 単 位	講	演	実験・実	校	校	専	兼	企業等と	教員による実務経験の
			· 学 期	数	数	義	習	習・実技	内	外	任	任	の 連 携	る の 授 あ 業 る
17	故障原因探求	機械系の故障診断における診断方法と対応手法を理解習得する。一級資格につながる電子制御系統の診断手法の基本を理解習得する。整備に関する制度等の基本的な事項を理解する		23		0			0		0			
18	総合自動車整備	自動車検査業務や点検整備など、社会において 実施されている実践的な整備内容をしり、その手 法等を理解習得する。	3後	46		0			0		0			
19	電子制御装置整備	電子制御装置系統の診断手法の基本を理解習 得する。	3後	7										
20	自動車検査	自動車の点検車検要領・診断機器・大型自動車・検査機器取り扱いなど自動車の検査や各検査機器の活用と関係法令・基準等について理解する	3前	23		0			0		0			
21	自動車法規	法規道路運送車両法、道路運送車両の保安 基準を学ぶことを通じて、二級自動車整備士とし ての知識と技術を習得して正しい法規の運用能 力を身に付ける。	3後	16		0			0		0			
22	基礎整備作業	自動車整備作業における基礎を学ぶ	2前	23				0	0		0			
23	実エンジン系構造	エンジン本体・潤滑・冷却・燃料装置・吸排気装 置及びエンジン系電装品の分解組立作業等を 通じ構造機能と故障整備概要を理解習得する		154				0	0		0			
24	実シャシ系構造	クラッチ・A T/MT・サス・ブレーキ・ステアリング・ボディ及びシャシ系電装品の分解組立作業等を通じ構造機能作動と故障整備概要を理解習得する	2前	154				0	0		0			
25	実エンジン系整備	前期エンジン系構造実習にて得た分解・組立方法を基に作業を行い、整備に必要な点検・調整方法を理解習得する		79				0	0		0			
26	実シャシ系整備	前期シャシ系構造実習にて得た分解・組立方法を 基に作業を行い、整備に必要な点検・調整方法 を理解習得する		79				0	0		0			
27	実二輪車整備	前期二輪車構造実習にて得た分解・組立方法 を基に作業を行い、整備に必要な点検・調整方 法を理解習得する	2後	79				0	0		0			
28	実電装系整備	前期実習にて得た各種電気装置の分解・組立 方法を基に作業を行い、整備に必要な点検・調 整方法を理解習得する		79				0	0		0			
29	実エンジン系応用構造	V 6 エンジン・可変バルブ機構、ロータリ、L P G 燃料装置、過給機、ラッシュアジャスタなどエンジン 新機構・応用機構の構造機能等を分解組立作 業等を通じ理解習得する	2前	97				0	0		0			
30	実シャシ系応用構造	オートマチックトランスミッション、パワーステアリング、アライメントなどシャシ新機構・応用機構の構造機能等を分解組立作業等を通じ理解習得する	3前	97				0	0		0			
31	実電子制御装置整備	電子制御装置について各機構の構造作動機能等を分解組立作業や測定・診断差業等を通じ 理解習得する		21										

						授	業方法	法	場	所	教員			
No	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授 業 時 数	単位数	講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	兼任	企業等との連携	教員による授業実務経験のある
32	実践自動車整備	社会において実施されている実践的な整備内容をしり、その手法等を理解習得する。 【企業実習・校内模擬企業実習】	3前	50				0	0		0		0	0
33	実自動車検査	自動車の検査について実習作業を通じ理解習得する。各検査機器の活用と関係法令・基準等について理解する		53				0	0		0			
34	実ジーゼル自動車	ジーゼル自動車全般についての構造作動機能・ 故障診断と整備を習得する	3後	40				0	0		0			
35	実故障原因探求	機械系の故障診断における診断方法と対応手 法を理解習得実践する。電子制御系統の診断 手法の基本を理解習得する。		40				0	0		0			0
36	総合自動車整備	自動車検査業務や点検整備など、社会において 実施されている実践的な整備内容などを実践し、 その手法等を理解習得する。		80				0	0		0			0
37	安全運転学	安全運転に関する心構えを認識し、今後の運転 等の意識改革を図るとともに事故減少に取り組む		20		0		Δ	0	Δ	0			
38	接客実務	サービスにおける接客実務の理解の幅を広げ、実 践できるようにする(SE3級)	23 前	36		0			0			0		0
39	特別講座	就職先進路別グループに分かれ、国家試験合格 に向けた最終実力養成と、即戦力となりうる実践 的スキルの習得、向上を目指し実力養成を図る		108		Δ		0	0			0		
40	新機構•次世代技術	車両技術領域及び診断作業等領域における新 デバイス・新システム等の構造機能等の理解習 得を図る	1 / 3	21		0			0		0			
41	新機構・次世代技術	車両技術領域及び診断作業等領域における新 デバイス・新システム等の構造機能、整備要領等 の理解習得を図る	2 3 後	59				0	0		0			
42	基礎自動車工学(3級)	これから学ぶにあたり、日本語(技術用語)により自動車とは何かについて理解する。	1前	23		0			0		0			
43	エンジン系構造(3級)	日本語(技術用語)により原動機及びエンジン 系電装品、動力伝達装置の作動原理及び構 造、名称等の基礎知識を理解習得する。		63		0			0		0			
44	シャシ系構造(3級)	日本語(技術用語)により車体各部及び車体 系電装品、動力伝達装置の作動原理及び構造、名称等の基礎知識を理解習得する。		63		0			0		0			
45	自動車総論(3級)	国家3級自動車整備士に必要な数式、計算を 学ぶ	1通	36		0			0		0			
46	材 料 (3級)	国家3級整備士に必要な材料の基礎知識を習得する	1後	9		0			0		0			
47	実エンジン系構造(3級)	国家3級自動車整備士として必要なエンジンの 構造に関する知識及び分解組付け等の基本作 業の修得		142				0	0		0			
48	実シャシ系構造(3級)	国家3級自動車整備士として必要なシャシの各 構造に関する知識及び分解組付け等の基本作 業の修得		142				0	0		0			

						授	業方	法	場	所	教	員		
No	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授 業 時 数	単位数	講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	企業等との連携	教員による授業実務経験のある
49	エンジン系整備(3級)	国家3級自動車整備士として必要なエンジン系 の点検整備に関する知識を修得する	1後	48				0	0		0			
50	シャシ系整備(3級)	国家3級自動車整備士として必要なシャシ系の 点検整備に関する知識を修得する	1後	48				0	0		0			
51	実エンジン系整備(3級)	国家3級自動車整備士として必要なエンジン系 の点検整備に関する知識・技術を修得する	1後	118				0	0		0			
52	実シャシ系整備(3級)	国家3級自動車整備士として必要なシャシ系の 点検整備に関する知識・技術を修得する	1後	118				0	0		0			
53	総合自動車整備(3級)	簡単な自動車整備作業が出来るように総合的に 実践力を養う	1後	64				0	0		\circ			
54	自動車法規	国家3級整備士に必要な道路運送に関する自動車法令基礎知識を習得する	1後	36		0			0		0			
55	工作	手工具による基本的な作業を習得する	1前	23				0	0		0			
56	測定	国家3級整備士に必要な計測作業の正しい方 法を理解習得する	1後	23				0	0		0			
57	整備・測定・検査機器	国家3級整備士に必要な整備作業・測定・検査 に関して、その目的を理解し、基本的な作業の仕 方や正しい使用法などを理解する		19		0			0		0			
58	安全運転学	自転車運転を含め、安全運転に関する考え方を 理解習得する。	1通	18		0			0		0			
59	特別講座	日本語能力検定N2取得の為の特別講座	1後	18		0			0		0			
60	日本語教育	日常の日本語及び技術用語の理解習得を図る	1前	36		0			\circ		\bigcirc			
61	日本語教育	接客実務内容を基本とし、日本語を理解習得する	2前	22		0			0		0			

6 1 科目	3036単位時間
--------	----------

卒業要件及び履修方法

必須科目全てにおいて必要時間の履修を完了し、かつ全ての試験に合格することが課程修了の条件となり、 必要な課程を修了した者を進級・卒業認定とする

(留意事項)

1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合 については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。

(工業専門課程自動車整備留学生科)

「実務経験のある教員等による授業科目」一覧表

	155米17日 ク	774 HU	142747 U+ AP	担当教員									
No	授業科目名	学期	授業時数	① 教員	実務経験	② 教員	実務経験	③ 教員	実務経験	④ 教員	実務経験	⑤ 教員	実務経験
1	基礎自動車工学	2前	19										
2	エンジン系構造	2前	59										
3	シャシ系構造	2前	59										
	自動車総論	2通	27										
	図面・材 料	2通	19										
	エンジン系整備	2後	36										
	シャシ系整備	2後	36										
	二輪車整備	2後	36										
	電装系整備	2後	36										
	自動車法規	2後	7										
	エンジン系応用	3前	32										
	シャシ系応用	3前	32										
	電子制御装置	3前	7										
	ジーゼル自動車	3後	23										
	総合自動車工学	3後	28										
	自動車総論	3前	27										
	故障原因探求	3後	23										
	総合自動車整備	3後	46										
	電子制御装置整備	3後	7										
	自動車検査	3前	23										
	自動車法規	3後	16										
	基礎整備作業	2前	23										
	実エンジン系構造	2前	154										
	実シャシ系構造	2前	154										
	実エンジン系整備	2後	79										
	実シャシ系整備	2後	79										
	実二輪車整備	2後	79										
	実電装系整備	2後	79										
	実エンジン系応用	3前	97										
	実のス制御装置整備	3前	97										
	実電子制御装置整備 宝珠白動声整備	3前	21	古川 叩う	二重口莊/С	英田 接的	一般整備工場/ネッツトヨタ	⊢m =d -	トコカ販売店/从売ご, = /C	巨煙 差升	サービフは従わいた	海田 班券	ホンガプUエ/Coo
32	実践自動車整備	3前	50		三重日産/Sss 本田技術研究所	藤田 博朗 山﨑 翼	サービス技術センター		トヨタ販売店/外車ディーラー/Sss		サービス技術センター ホンダモビリティ近畿	伸口 雅蝦	ホンダプリモ/Sss
22	 実自動車検査	3前	53	中四省川	个山汉州州九州	四門 異	ソーレ人びメルリピングー	/出山 使 切	電装メーカ/Css	止未研训	ハンプモビリア12匹蔵		
	美日野単校旦 実ジーゼル自動車	3 後	40										
	実故障原因探求	3後	40	 山﨑 翼	鈴鹿サービス	福田 雅敏	ホンダプリモ/Sss		サービス技術センター				
	総合自動車整備	3後	80		三重日産/Sss		一般整備工場/ネッツトヨタ	<u></u>	一般整備工場/Sss	上經 寿什	サービス技術センター	垣田 班航	ホンダプリモ/Sss
	安全運転	23通	20	中川 加仁	圭山/生/ JSS	冰山 诗动	バス正 パーエークの/ インソントコグ		川又正 用 上 /勿 / 355	文祀 次土	シーに入り入り引にノブー	1田山 1田백	ハンフンフに/ 355
	接客実務	23題	36		一般整備工場/Sss	 秦 怜史	ホンダカーズ	海田 雅敏	ホンダプリモ/Sss	 加藤 忠	ホンダカーズ/トヨタ系ディーラ	 藤田 博朗	一般整備工場/ネッツトヨタ
36	J.女台大切 	と J 刊J	30		ホンダベルノ/一般整備	大川恒	ホンダカーズ/HM		サービス技術センター		ホンダカーズ/Sss	<u>滕田 博助</u> 小池 努	鈴鹿サービスセンター
39	特別講座	3後	108		·					-			
	新機構·次世代技術	23後	21										
	新機構·次世代技術	23後											
		运 学 時 粉											

授業時数 1967 実務経験授業数 206 (工業専門課程自動車整備留学生科)

「実務経験のある教員等による授業科目」一覧表

No	授業科目名	学期	授業時数	担当教員									
INO	投耒科日石	子别	汉耒吋 奴	① 教員	実務経験	② 教員	実務経験	③ 教員	実務経験	④ 教員	実務経験	⑤ 教員	実務経験
	基礎自動車工学(3級)	1前	23										
	エンジン系構造(3級)	1前	63										
	シャシ系構造(3級)	1前	63										
	自動車総論(3級)	1通	36										
	材 料 (3級)	1後	9										
	実エンジン系構造(3級)	1前	142										
	実シャシ系構造(3級)	1前	142										
	エンジン系整備(3級)	1後	48										
	シャシ系整備(3級)	1後	48										
	実エンジン系整備(3級)	1後	118										
	実シャシ系整備(3級)	1後	118										
	総合自動車整備(3級)	1後	64	山﨑 翼	Sss	和久田 健司 サ	ービス研修	高橋 政弘	日産大阪				
	自動車法規	1後	36										
55	工作	1前	23										
	測定	1後	23										
	整備・測定・検査機器	1通	19										
	安全運転(学)	1通	18										
	特別講座	1後	18										
60	日本語教育	1前	36										
61	日本語教育	2前	22										

授業時数 1069

実務経験授業数 64 総授業時数 3036

総実務経験授業数 270

11% 2400H基準で240H以上

省令で定める基準時間数(2400h)に対する割合 8.9%*授業時数に対する割合にて表記